

シンポジウム

「九州北部豪雨から5年」

～矢部川の復旧、復興を見つめ、これからの矢部川を考える～

7月15日（土） 13:30～17:00

おりなす八女 はちひめホール（小ホール） 八女市本町 602-1

九州北部豪雨から5年を迎えるにあたり、河川や地域づくりに関わる方々の話を聞き、矢部川とその流域地域の魅力的な自然景観や文化を次世代に継承するために何が必要なのかを矢部川流域の皆さんと考えます。



参加費：無料 定員：150名

写真：被災後の宮ヶ原橋（八女市長野）

主催：矢部川をつなぐ会 共催：八女市

後援（依頼中）：福岡県、筑後市、みやま市、柳川市、国土交通省九州地方整備局 筑後川河川事務所

※矢部川をつなぐ会 <http://www.yabegawa.net/>

矢部川の自然景観を守り、文化を守る活動をしている流域の団体が、矢部川の水の恵みに感謝し、次世代に継承するために、平成17（2005）年11月に発足したネットワークです。

※この事業は平成29年度河川利用推進支援事業（一般社団法人北部九州河川利用協会）として実施します。

問い合わせ：矢部川をつなぐ会事務局（山村塾 小森耕太）

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1 えがおの森

TEL・FAX 0943-42-4300 Eメール：info@sansonjuku.com

シンポジウム「九州北部豪雨から5年」

～矢部川の復旧、復興を見つめ、これからの矢部川を考える～

九州北部豪雨から5年を迎えるにあたり、河川や地域づくりに関わる方々の話を聞き、矢部川とその流域地域の魅力的な自然景観や文化を次世代に継承するために何が必要なのかを矢部川流域の皆さんと考えます。

□日程 平成29年7月15日(土) 13:30～17:00 (13:00 受付)

□会場 おりなす八女 はちひめホール(小ホール) 八女市本町602-1

□参加費 無料 □定員 150名

□プログラム(予定)

13:30 開会(13:00 受付開始)

13:35 八女市長あいさつ

13:50 基調講演「九州北部豪雨から5年(仮題)」

島谷 幸宏 氏(九州大学工学研究院教授)

15:00 話題提供・パネルディスカッション

「矢部川水害復旧と河川景観」

馬場 紘一 氏(八女市景観審議会会長)

「棚田や茶畑の復旧とボランティア」

山口 聖一 氏(NPO法人がんばりよるよ星野村代表)

「水生生物(ホタル)から見た矢部川の復旧」

川口 正博 氏(全国ホタル研究会会員、日本野鳥の会筑後支部)

※この他、国土交通省九州地方整備局 筑後川河川事務所、
福岡県県土整備部から災害復旧事業の事例を紹介いただきます。

17:00 閉会

★パネル展示: ホール入り口付近にて、災害や復旧の様子に関するパネル展示を予定しています。お気軽にお立ち寄りください。

□お申込み方法

1) 氏名、2) 連絡先、3) 所属(あれば)をお知らせください。

※定員の範囲で当日参加を受け付けますが、資料準備の都合上、できる限りお申込み下さい。

◆連絡先 矢部川をつなぐ会事務局(山村塾 小森耕太)

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1 えがおの森

TEL・FAX 0943-42-4300 Eメール: info@sansonjuku.com